

平成30年度

1 事業計画書

2 梅郷福祉会当初予算書

3 梅郷保育園当初予算書

社会福祉法人 梅郷福祉会

平成30年度 社会福祉法人梅郷福祉会 事業計画

平成30年度社会福祉法人梅郷福祉会事業計画を、次のとおり立案し、これに基づき法人および保育園の運営管理を実施するために提出する。

平成30年3月17日

提出者 社会福祉法人梅郷福祉会

理事長 鈴木 昌 行

## 事業計画書の関係書類

	頁
第1 事業計画の概要と運営方針	(1)
第2 法人関係	(2)
1、 役員の任期	
2、 各役員会会議予定	
3、 役員研修計画	(3)
4、 理事および監事名簿	(4)
5、 理事会担当分担	(5)
第3 施設関係	(6)
1、 保育の理念	
2、 職員関係	(7)
3、 職員会議等の予定	(8)
4、 児童処遇関係	(9)
5、 食育の目標	
6、 給食内容	(10)
7、 保育方針と年間行事計画	(11)
8、 安全管理と災害対策	(12)
9、 避難訓練予定	(13)
10、 保護者との関係・地域との交流	(14)
11、 苦情処理関係	(15)
第4 添付書類	
1 栄養給与目標	(1)
2、 保育の年間指導計画書	(2)
3、 年間行事予定表	(3)
4、 施設台帳の写	(4)

## 事業計画

### 第1 事業計画の概要と運営方針

保育園の運営については、児童福祉法の立法精神にもとづき、園児の健やかな成長発達を図ることを基本に、年齢別、発達段階に応じた保育目標のもと行事計画等も取入れながら保育を展開する。

法人本部は、新制度がはじまり今後、少子化を迎えるなかで、園の実態を把握するとともに、保育園の運営が順調に行われるように配慮し、施設利用者の生命の安全確保に留意しながら地域のニーズにも応えられるようにする。

本年度も園児数が未充足のスタートであるが、園児の定員については今後の様子をみながら対応して行きたいと思う。

園の運営では、引き続き保護者との連携を図るとともに、保育園と家庭との協力体制のなかで、充実した保育を進める。特に、隣接する第五小学校との連携や老人会等との繋がりを持ち、地域の保育園としての役割を図る。

行事、事業の実施の際は、内容を精査するなかで、保護者の意見要望等を考慮し、対応する。

組織では、園長、主任を先頭に、乳児、幼児担当の2人の副主任や各リーダーを交え、運営がスムーズに運ぶよう配慮する。

また、「改正高年齢者雇用安定法」の実施に伴い、再雇用者の賃金体系づくりや定年退職退職者再雇用規定を定める。

福祉サービス第三者評価アンケートの結果は、保護者からの意見、評価を踏まえ、職員で内容を協議・検討をし、職員の資質向上および保育内容の充実を図る。

## 第2 法人関係

- 1 理事・監査の定数とその構成 (別紙1. 2のとおり)
- 2 役員の任期 平成29年6月16日から平成31年定時評議員の  
終結の時まで
- 3 各役員会会議予定

月 日	会 議 内 容
5月19日	平成29年度 事業報告および決算報告について
9月22日	平成29年度 園の運営状況等について 役員研修について
12月15日	補正予算等について
3月23日	補正予算等について 平成30年度 事業計画および当初予算について

#### 4 役員研修計画

月	研 修 内 容
5	社会福祉法人の経営適正化について
9	4園合同管外研修会等について
10	理事長管外研修について
12	法人役員研修会について

#### 5 定款、規則等の制定・改廃

新たに実施する事業等による定款変更および就業規則の見直し等を実施する。

社会福祉法の改正により社会福祉法人 梅郷福祉会の定款が一部改正され、それに伴い評議員会を開催予定である。

## 理事および監事名簿

(平成30年3月17日現在)

役員名	氏名	年齢	住所	電話	職業
理事長	鈴木 昌行	63	青梅市梅郷1-232	76-0721	公務員
理事	榎戸 薫	63	〃 2-130-1	76-2424	会社員
理事	川上 静夫	69	〃 6-1264-1	76-0347	
理事	森谷 征男	72	〃 4-662-1	76-1362	
理事	國井 節子	65	〃 5-1081-2	76-2096	小学校教諭
理事	園田 陽子	54	〃 畑中3-705-9	23-1124	園長
監事	西澤 豊	68	〃 梅郷3-880-3	76-1198	会社員
監事	中村 佳美	72	〃 6-1449-3	76-1704	児童館職員

担当名簿

別紙 2

職 務 名	担 当 理 事 名
組織運営担当理事	鈴 木 昌 行 西 澤 豊 園 田 陽 子
会計・経理担当理事	鈴 木 昌 行 榎 戸 薫 川 上 静 夫 園 田 陽 子
保育事業担当理事	鈴 木 昌 行 森 谷 征 男 國 井 節 子 園 田 陽 子

### 第3 施設関係

#### 1 保育の理念

児童福祉法および児童憲章の精神に基づき、保育に欠ける乳児または幼児を日々保護者の委託を受けて保育していくことを目的とし、乳幼児の心身の健全な成長発達を促進させていくことを役割とする。

#### 2 職員関係

##### (1) 職員配置基準

職 種	国	都	計	備 考
施 設 長	1		1	
0 歳 児	3 : 1	3 : 1	3 : 1	
1 歳 児	6 : 1	5 : 1	5 : 1	
2 歳 児	6 : 1	6 : 1	6 : 1	
3 歳 児	20 : 1	20 : 1	20 : 1	
4歳以上児	30 : 1	30 : 1	30 : 1	
国休憩、都充 実保育士	1		1	
11時間開所保育士		2	2	
調理員・用務員	2		2	
保健師		1/2パート	1/2パート	1日4H・隔日勤務
嘱託医	(1)		(1)	非常勤
事務職員	パート1		パート1	



(2) 職員構成と職務分担 (園児のクラス編成)

平成30年4月1日現在

職 種	氏 名	在職年数	職 務			
			クラス名	年齢区分	定 員	入所人員
園 長	園田陽子	28年7ヶ月	保育園の管理運営・庶務・渉外事務			
主任保育士	宇津木寛子	20年10ヶ月	園長の補佐、保育内容高揚の為の職員指導、保育計画等			
副主任保育士	滝島千春	14年	主任保育士補佐	たんぽぽ 2歳	10	10
副主任保育士	柏崎圭志	2.8年	主任保育士補佐 フリー保育士			
保 育 士	阿部陽子	17年	ゆり	5歳	14	12
〃	黒田文	13年	さくら	0歳	6	5
〃	井上彩	12年	すみれ	4歳	14	13
〃	長谷川美沙	6年	ちゅうりっぷ	1歳	10	6
〃	青木夕子	5.5年	さくら	0歳	6	5
〃	山本真紀	7年	ばら	3歳	14	10
〃	泊口春菜	1年	たんぽぽ	2歳	12	10
〃	村田加奈	14年	ちゅうりっぷ	1歳	10	6
栄 養 士	塩野真矢	6年	給食献立表の作成及び調理・給食日誌の記録に関すること。給食・調理室の衛生管理に関すること。調理の実施。			
〃	小林梨恵	3.7年				
調理員(臨)	原島弘子	1.8年	(H28.7.11日採用) 9:00~13:00 勤務 (H28.11.18日) 9:00~16:00 勤務となる			
事務・用務員(臨)	小山 薫	1.3年	事務及び園舎内外の清掃・会計/経理			
看護師	會澤百合子	2年	園児等の健康管理			
臨時職員	荒木佳緒理		5歳児加配			
〃	川島まつえ		11時間開所事業			
〃	西 三枝子		〃			
〃	中村厚枝		4歳児担当			
〃	清水幸恵		4歳児担当			
〃	西村恵子		3歳児担当			
〃	下田初音		5歳児担当			

### (3) 職員会議等の予定

月	会 議 内 容
4	年間保育指導計画及び職務分担、園外保育、こどもの日の集会
5	親子お楽しみ会、地域交流会、クラス懇談会
6	夕涼み会、プール指導、職場体験、・育児講座
7	夕涼み会の反省、すいかわり
8	防災引き渡し訓練、・育児講座、運動会
9	交通安全教室、5小まつり、シルエット劇場
10	芋掘り・焼き芋会、手洗い指導、運動会の反省
11	クリスマスおゆうぎ会、老人会等との交流会
12	もちつき会、おゆうぎ会の反省、
1	新年度教材の選定、豆まき会
2	卒園式、入園説明会、お別れ遠足、今年度の反省及び新年度の保育計画
3	入園・進級式、新年度の保育計画、事業計画、年間行事予定表の確認等
*毎月の日程及び保育目標の確認、研修報告、各クラス等からの状況報告、各事業の事前協議を行う。誕生日会（ほぼ2カ月に1度実施）	
*毎月行うもの：避難訓練、身体測定、乳児健診	
*講師によるもの：体育指導、英語保育、	

### (4) 職員の健康管理

ア、検便（0－157を含む）毎月1回 全職員

イ、健康診断 年1回 全職員

### (5) 研修計画

ア、保育園連合会および民間保育園協会等の研修に積極的に参加する。

イ、保育指針に係る保育のあり方についての理解を深める。

ウ、新規事業に係る保育内容の確認および資質向上の研修を実施する。

### 3 児童処遇関係

#### (1) 園児のクラス編成

職員構成と職務分担を参照

#### (2) 健康診断等

区 分	対 象 者	回数 (年)	実施時期等
健康診断	全 児 童	2 回	4月・10月
零歳児健診	零 歳 児	毎 月	嘱託医の往診による
歯科健診	全 児 童	1 回	6月

ア 歯みがき指導の実施—健康な体の基となる歯の大切さを説明するとともに歯みがきの指導をする。

イ インフルエンザ等の予防のため年間を通して手洗い、うがいの指導を行う。

#### (3) 保育園における食育の目標

ア お腹の空くりズムの持てる子ども

イ 食べたいもの、好きなものが増える子ども

ウ 一緒に食べたい人のいる子ども

エ 食事作り準備にかかわる子ども

オ 食べ物を話題にする子ども

に基づき、保育計画に食育として位置付ける。

食育計画の中では、栽培体験、調理体験、配膳、片付けに係体験等を組み込み、子どもの主体性を発揮させ、食を営む力の基礎を培う。

#### (4) 給食実施計画

##### ア 給食時の指導状況

年齢区分	指 導 方 針
0 歳 児	月齢に合わせ、ミルクから離乳食に移行させる。 発達段階に応じた食事形態を心がける。
1 歳 児	離乳食を完成させ、幼児食に慣れさせる。 食べ物の形態や種類に留意し、食べる意欲を持たせる。
2 歳 児	箸やスプーンを使って自分で食べられるようにする。 嫌いなものでも食べようとする気持ちを育てる。
3 歳 児	正しい食事のマナーを身に付ける。 良い姿勢、食器の持ち方、適量を考える。
4 歳 児	食事の準備や後片付けに参加する。 正しい食事のマナーを身につける。
5 歳 児	食べ物と健康の関係について関心をもたせる。 食事の前後の役割を交代できるようにする。

## イ 給食の内容

(ア) 成長発達を促進させるため、栄養のバランスを考えた給食内容とする。

(イ) 献立内容は、概ね2週間サイクルとし、1週間のうち米食4回、パン食1回、麺類1回の割合とする。

## ウ 衛生管理の状況

(ア) 食器は、毎日消毒し、食器棚に保管する。

(イ) 調理場、冷蔵庫や食器庫は、常に清潔にし、整頓に努める。

(ウ) 白衣、三角巾を使用し、調理前は、手洗いをする。

(エ) 調理員は、毎月検便を行う。

## エ 保育所における栄養給与目標算出表（おやつを含む）

(ア) 別紙のとおり

### (5) 保 育

#### ア 保育方針

子どもの発達段階を理解するとともに、一人ひとりの活動が充分にできるようにし、心身ともに健全で調和のとれた子どもを育成する。クラスは、発達年齢に応じた編成とするが、

異年齢の子どもとの繋がりも深められるようにする。

行事等の中で子どもの夢や意欲を盛り立てながら、心身の発達、成長を図る。

#### イ 年間行事計画表

(ア) 別紙のとおり

### (6) 安全管理

#### ア 設備・運営の状況

(ア) 施設及び設備の整備点検を定期的に行い、潜在危険を発見し、事故防止に努める。

(イ) 防災に関しては、自衛消防組織を点検し、毎月1回避難訓練を実施する。

(ウ) 火災報知器点検は、年2回行い、年1回は、結果報告を消防署に提出する。

(エ) 消火器、非常口、照明灯を毎月点検し、異常なしを確認する。

(オ) 漏電検査を年1回行い、安全を確認する。

(カ) 床暖房用灯油タンクを点検し、安全を確認する。

(キ) ガスの保安点検を実施し、安全を確認する。

#### 4 施設整備状況

(1) 修繕工事等は、適宜対応する。

#### 5 災害対策

(1) 避難訓練の予定

月	訓練の種別	月	訓練の種別
4	火災	10	総合訓練、通報
5	地震	11	火災、
6	風水害	12	地震、火災
7	火災、隣家火災	1	火災
8	火災	2	地震
9	地震 保護者引き渡し	3	総合訓練

(2) 防災設備の保守点検

自主点検（機能・概観検査各1回） 業者委託検査

消防署へ年1回届け出（10月）

### (3) 非常用備蓄食品

保 存 期 限		数 量	賞 味 期 限
5年	五目御飯	100g×50	平成32年 8月
5年	山菜おこわ	50食	平成33年 3月
5年	大型ビスケット	4缶	平成31年 5月
5年	大型クラッカー	4缶	平成31年 3月
5年	クラッカー	24×6	平成33年 5月
5年	パンの缶詰	72	平成29年12月
5年	パンの缶詰	24	平成31年12月
2年	粉ミルク	300g×12缶	平成31年 3月
5年	保存水	500ml×2本	平成34年 5月
5年	保存水	500ml.×24×4箱	平成34年 3月

## 6 防災用品

大震災の教訓も踏まえ、非常時に備える防災用品を計画的に整えていく

## 7 保護者等との関係

### (1) 園に対する理解と協力

ア 入園のしおり

イ 保育園だよりの発行

ウ 園行事等をホームページに掲載

エ 家庭保育の保護者へ「うめっこだより」を年5回発行

オ 入園式、夕涼み会、運動会、誕生日会、お遊戯会、親子お楽しみ会、卒園式、保護者との懇談会



## 8 地域社会との交流

月	内 容	月	内 容
5	こどもの日集会	10	いもほり
6	昔あそび交流会	11	焼き芋会
7	七夕・夕涼み会	12	おゆうぎ会、老人との交流会
8	すいかわり	1	もちつき会
9	運 動 会	2	豆まき会

## 9 苦情処理機関（第三者委員）

氏 名	住 所	電 話
西澤 豊	青梅市梅郷3-880-3	76-0853
中村 佳美	青梅市梅郷6-1449-3	76-1704

### 第4添付書類

- 1 栄養給与目標
- 2 保育の年間指導計画
- 3 年間行事予定表
- 4 施設台長の写し